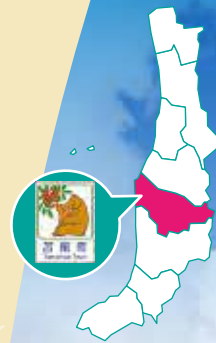


とま まえ 苦前町

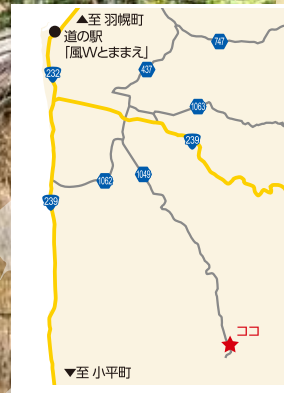
強い風をエネルギー源に
逆転の発想による
「風車のまち」



苦前町キャラクター
くまだとまお

苦前町を象徴するのが、国道232号線から見える北海道最大級の風力発電風車群。もともと苦前町は北海道北西部、留萌地方海岸線の中央部に位置し、道内でも屈指の強風地帯。特に11月～3月頃は、日本海側から風が強く吹き付ける季節だ。そんな、町民にとって厄介者だった「風」を変えたのが風力発電である。その後、調査やテスト事業を経て、風力発電に適していることが実証され、本格的な取り組みに至った。全国初の風車リブレースも実行し、今ではクリーンエネルギーのまちとして注目されている。

クリーンエネルギーのまちが作る米やメロンなど山の幸、エビ、ホタテ、ウニなどの海の幸をいただき、日本海に沈む真っ赤な夕陽を眺めつつ、未来のエネルギーに思いを馳せてみてはいかがだろうか。



三毛別暴事件復元地

1915(大正4)年12月、苦前村三毛別(現在の苦前町三溪)に、体重340kg、身長2.7mのエゾヒゲマが現れた。冬眠をせず徘徊していたこの熊は空腹のままに人家を襲い、人肉の味を覚えてしまう。熊はその後再び現れて人々を襲い、さらに犠牲者を増やした。熊撃ち名人の老マタギ・山本兵吉により射殺されたことで事態は終息したが、開拓民7名が死亡、3名が重傷を負うという日本史上最悪の獣害事件となった。後に、作家・吉村昭がこの事件を元に小説「羅嵐」を上梓している。1990年には町民の手によって当時の情景が再現された。粗末な開拓小屋を襲う熊の大きさ、恐ろしさに、当時の開拓民の苦勞が偲ばれる。



当時の生活を再現した家屋。

苦前の歴史を知る!

苦前町郷土資料館

苦前町字苦前393
TEL.0164-64-2954

古代の里 復元住居

紀元前3,000年頃の「縄文文化の家」、紀元10世紀頃の「擦文文化の家」、アイヌ民族の「チセ」の3棟を復元。



苦前町考古資料館

「香川三線遺跡」、「香川六遺跡」で発掘された土器などを中心とした古代の貴重な資料を展示(郷土資料館に併設)。



展示資料約700点、収蔵資料約4,000点を所有。農林漁業や生活用品を展示し当時の様子が学べる。

「三毛別暴事件」の当時の様相を一部復元。ヒゲマと人間との関わりについても写真や図表を使って紹介している。



刺身

刺身盛り合わせ、海鮮しゃぶしゃぶなど、新鮮な海の幸を用いたメニューが豊富にそろわう。宴会の予約もOK。



山海幸
吉前町字古丹別194-7 TEL.0164-65-3301
11:00~13:30, 17:00~23:00(L.O 22:30) 不定休

ラーメン

一番人気はみそラーメンで、リーズナブルな価格で提供。定食や丼ものなど、庶民的なメニューが充実。



大衆食堂
吉前町字吉前214 TEL.0164-64-2056
11:00~19:00 日曜休

定食

地元の山海の幸を使った和食中心の豊富なメニューが楽しめる。一番人気は「ミニ丼十種類」のふわっとセツト。



ふわっと(レストラン)「風夢」
吉前町字吉前119-1 TEL.0164-64-2810
11:30~15:00(L.O 14:30), 17:00~21:00(L.O 20:30)

ウニ丼

現役漁師が6~9月の期間限定で経営するお店。オススメはウニ丼。天候によって入荷できないことや売り切れの場合があるので事前に電話確認を！



軽食喫茶 ココ・カピウ
吉前町字栄浜55 TEL.0164-64-2855
11:00~15:00 土曜休



吉丹別緑ヶ丘公園

苦前を満喫！アクティビティ！！

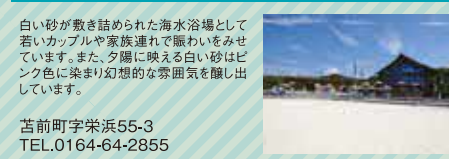
留萌管内有数の緑の名所である吉丹別緑ヶ丘公園は、5月上旬から園内いっぱい咲き誇るサクラ約1,000本をはじめ、ツツジやコブシが満開となり、春から秋まで楽しめる公園です。
吉前町字古丹別240-13 TEL.0164-65-3311

とままえ夕陽ヶ丘オートキャンプ場



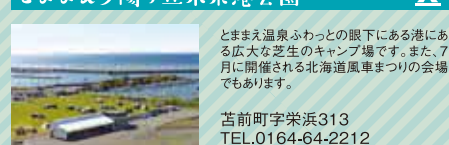
とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチに隣接したキャンプ場で、AC電源付きのオートキャンプサイトを備えている。日本海に浮かぶ天売島、焼尻島や利尻富士の眺望が美しく、夕暮れには海に沈む夕陽が素晴らしい景観をつくり出す。
吉前町栄浜67-1 TEL.0164-64-2339

とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチ



白い砂が敷き詰められた海水浴場として若いカップルや家族連れで賑わいをみせています。また、夕陽に映える白い砂はピンク色に染まり幻想的な雰囲気を感じさせています。
吉前町字栄浜55-3 TEL.0164-64-2855

とままえ夕陽ヶ丘未来港公園



とままえ温泉ふわつの眼下にある港にある広大な芝生のキャンプ場です。また、7月に開催される北海道風車まつりの会場でもあります。
吉前町字栄浜313 TEL.0164-64-2212

※△はキャンプ場又はテントを張れる場所です。



上平グリーンヒルウインドファーム

とままえの思い出に
フォトスポット

広大な牧場の中に風車が立ち並び国内最大規模の風力発電施設。高さ98mのタワーは、周辺で見るとその迫力に驚かされる。



とままえ温泉 ふわっと

温泉に寄ってこ
国道232号線沿いに位置する道の駅「風W」とままえ」のメイン施設。露天風呂や足湯からは日本海に浮かぶ夫婦島の天売島、焼尻島が一望できる。宿泊の他、日帰り入浴にも対応。

とままえ温泉ふわっと
吉前町字吉前119-1 TEL.0164-64-2810

道の駅 風Wとままえ (とままえ温泉ふわっと)

日本海に浮かぶ夫婦島(天売島・焼尻島)と水平線に沈む夕日の絶景を眺めながら、温泉に入りオロロンラインの中継地点でちょっと一休み!
風力発電がまちのシンボルとなっていることから、「ふわっと=風W(Wは電力のワットより)」と命名されました。



〒078-3701
吉前町字吉前119-1
TEL.0164-64-2810

イベント情報

- 2月 苦前町風あげ大会**
吉前町特有の風を生かした風あげイベント。見学は自由(無料)で事前に申し込みと、手作り風持参で大会に参加することもできる。会場では、地元特産品の販売や各種グルメ屋台が登場。
- 5月 古丹別緑ヶ丘公園桜まつり**
桜まつり最終日に、歌謡ショーやジンギスカンコーナーでの飲食など、メインイベントを実施。
- 7月 北海道風車まつり**
ステージショーやご当地キャラクター集合の他に、アミューズメントや建設重機体験など子どもも楽しめるイベント。とままえ「風の屋台村」にはキッチンカーも集合!

苦前のおみやげ

- かぼちゃプリン**
上田ファーム産の南瓜をふんだんに使用した濃厚なプリンに仕上げました。カラメルソースにも南瓜を使用しております。
上田ファーム(株)
吉前町字古丹別249-1 TEL.0164-65-4978
- ミニトマト そのままのジュース**
吉前産のミニトマトのみを使用して作ったミニトマトジュースです。無添加でフルーティーな素材本来の味が感じられるジュースです。
(有)無限樹
吉前町字三深87 TEL.0164-65-3783
- かぼちゃ団子**
素材の美味しさを活かした吉前の新特産品、上田ファームの「かぼちゃ団子プレーン」が、シンプルで素材な味とパッケージが評価され、「北のハイグレード食品2020」に選定。冷凍のまま焼く、揚げる、煮るなどの簡単な加熱調理が可能です。
上田ファーム(株)
吉前町字古丹別249-1 TEL.0164-65-4978

コレクション!!

- 煮蛸**
星野水産
吉前町字吉前35 TEL.0164-64-2873
日本海の荒波にもまれ育った獲れたての蛸を熟湯処理した、新鮮な味と歯ごたえが自慢です。
- かすべのペーコシ**
山海幸
吉前町字古丹別194-7 TEL.0164-65-3301
吉前産の特別栽培米「ゆめひかり」と北海道産の米麹のみで作った甘酒。ノンアルコールですので、お子さんにもおすすめのすっきりと飲みやすいヘルシーな甘酒となっています。
- あまびりか**
JAのもい Aマートこたんべつ店
吉前町字古丹別203-1 TEL.0164-65-4410
旨味を引き出す味付けにチップでスモークし、燻製独自の薫り高い風味が食欲をそそる逸品に仕上げました。
- かすの子**
丸や 岡田商店
吉前町字吉前27 TEL.0164-64-2311
歯触りの良い良質の数の子をやさしい味付けにしています。お正月にとろろ。

